令和７年度　びえい未来トーク

開 催 日：令和７年 10 月９日（木）13 時 30 分～15 時
会　　場：美瑛町役場　２階会議室
参加団体：道北勤医協美瑛友の会（７人）
町出席者：角和町長、新村課長、土井補佐、森谷（記録）

１．開会あいさつ（会長）

お忙しいところお集りいただきありがとうございます。これからの美瑛のまちづくりについて、町長との意見交換をして、町民として何ができるのかも考えていきたい。

２．角和町長あいさつ

毎年有意義なお話をさせていただいており、今回で７回目の未来トーク。皆さんの意見の多くを町政に取り入れていきたい。それを１つずつ実現していければと考えている。未来トークによって町民の方の生活がより豊かになるよう努めたい。

３．トーク（角和町長より事前質問について回答し、項目ごとに質疑応答）

①2022 年の「脱炭素宣言」に対し、職員並びに庁舎内の具体化された効果について。

角和町長

ゼロカーボンシティ宣言による取り組みについては、計画策定を進めていっている。協議会を設け、町民の方と共に作り上げていきたい。地球温暖化対策実行計画の区域施策編を策定。方向性を定めている。

他の取り組みとしては、ＬＥＤ化による省エネ。スポーツセンター、病院などの公共施設も含めて優先順位とスケジュールを組んで、実施していく。役場職員には、通年クールビズを適用し、冷房代の節約なども進めている。

日産自動車、室蘭工業大学、エア・ウォーターなど、企業と共に事業を行い、産官学で取り組みを進めている。

また、環境省の美瑛川の上流で小水力発電を行う事業に採択された。エア・ウォーターとのつながりの中で実施。宣言したことにより、脱炭素への機運が高まっていると感じている。

問

電力の使用量で比較するのは難しいと思うが、町民に向けて数字の見える化できないか。

角和町長

施設ごとに把握はしており、例えば病院で入れ替えた場合の電気料の削減量は把握してい

る。エネルギーや消費電力を見えるようにしたい。小水力発電でどのくらい賄えるのかを、数値で表せるとわかりやすく効果が見えると思う。

問

全ての電力を小水力発電でまかなえるようにする第一歩と考えているか。

角和町長

ゴールとしてはそのとおり。送電方法や業者の選定など、課題はあるがエネルギーの地産地消を実施したいと考えている。

問

二酸化炭素が温暖化に関与していないという論文も発表されている。小水力発電をやる意味が分からない。

角和町長

地球温暖化に関する詳細なことは、専門家ではなく把握できていない。

実施する理由の１つは、国が進めていこうというところで、自治体もやっていかなければならない。

もう１つは、お金の出入りを見たときに、町外からエネルギーを買っている。そこを町内で循環していき、町内経済を豊かにしていきたいと考えている。ガソリン・電力などを外から買うのではなく、町内で地産地消できるようにしたい。

問

もし国が間違っている場合には、全国の市町村が間違ってしまう。コロナワクチンもそうだった。エネルギーを作る方法はほかにもある。なぜ小水力発電なのか。

角和町長

小水力発電だけでなく、エア・ウォーター、室蘭工業大学と協議し、酪農家で牛の糞尿のエネルギー化も検討した。糞尿の量が少なく、大きなエネルギーにならず、送電も難しく実現できなかった。

今は小水力発電を事業化しているが、他の発電方法も検討している。小水力だけで完成ではなく、他も探している。町内で循環できるようにしたい。

②町立病院の車いすが古くなったので新しくしてほしい。

角和町長

現状を点検させていただきます。

③新型コロナワクチン接種による健康被害が世界的に広がっている。データベース化することで町民への安全と健康を守ると思われるがどうか？

角和町長

ワクチンの状況については、国や保健所が取りまとめており、感染者数も分からない状況になっている。町立病院の発生数は分かるが、どのような健康被害があったか分からない。国や道から出た情報を町民の皆さんに周知していきたい。

問

保健所からワクチンの接種状況や対策などの情報は今は入らないのか。ワクチンの副作用はよく聞くが、死亡例が出ていない。そのような情報があるのか。

角和町長

接種情報や死亡状況の情報はいただけていない。

④白金街道・道北バス停留所の老朽化が目立つので新しくしてほしい。

新村課長

基本的にはバス会社がバス停を設置している。丸山通は工事に合わせて屋根を設置した。

問

観光で電車→バスを利用する人が増えてきた。囲うなど検討してほしい。

角和町長

多くの方が利用している停留所については、雨や雪など防いだ方が良いと考えている。道北バスと相談していきたい。具体的な場所を教えていただければ、設置者とも協議していきたい。

問

バス停の前の除雪がきちんとされているか。保養センター周辺の草刈り、室内の清掃について、行き届いていない。ボランティアで掃除している人もいる。管理していただきたい。

角和町長

草刈りと清掃は実施してはいるが、徹底したい。

問

保養センターの看板が老朽化しているので、取り換えてほしい。

角和町長

確認して検討する。

⑤公道・公地は老若男女が利用する場なので除草剤・廃液の散布を禁止してほしい。特にネオニコノイド系農薬は、蜂や野鳥に影響し絶滅危惧種を作り出す可能性もあるので使用禁止してほしい。

角和町長

道路愛護組合や委託により管理している。除草剤を散布しているところはない。今後も使わないよう徹底していく。

問

農地の端に除草剤を撒いている。公道にも飛んでくることもある。飛散しないような手立てはないか。

新村課長

公道の草刈りには使っておらず、道路愛護団体に農薬の使用について許可しているわけではない。役場から注意喚起など、対応検討したいと思う。

角和町長

道路愛護団体向けに今のお話ししていきたい。

⑥豪雪・融雪時に畑地から道路に土砂が流出する事案がある。公費で処理されるようだが、傾斜地所有者の責任で処理させるべきではないか。

角和町長

道路管理の立場から、責任をもって除去に努めている。側溝に詰まった土砂については、多面的機能支払事業において、対応している。

問

地権者が土砂流出しないような取り組みはできないか。公費を使うのはいかがなものか。

角和町長

流れやすいところには、注意するようお願いしている。グリーンベルトや池状にしてため込むなど、検討してきた。引き続き検証などを行い、所有者に周知するよう努めていく。

⑦「オーバーツーリズム」で禁止事項を増やすよりも、ゴミ箱設置や駐車場増設などの「おもてなし」で注意喚起する方が効果的ではないか。

角和町長

禁止や規制はできる限りしたくないと考えている。一部のところで停車禁止などは行ったが、理解してもらうような観光の在り方を探っていきたい。ゴミ箱の設置については、これまではゴミは持ち帰ってもらおうと撤去してきた。それだけでは済まない状況のため、管理や処理費用はどうするかなどの課題があったが、今年度から商工会とともに設置した。

問

海外の人との文化の違いがあるので、事前に勉強してきてほしい。旅行会社などから言ってもらうなど。住民が迷惑を被る。

角和町長

観光客に来ることにより町民が迷惑するのが良くない。町としては多くの方に美瑛町を楽しんでいただきたい。オーバーツーリズムシンポジウムも実施し、可能な対策をしていきたい。バス会社にもお願いはしている。個人の観光客には届かないので、今後どのように伝えていけばよいか、他自治体の例も参考にしていきたい。

⑧2026 年度自衛隊上富良野駐屯地に配備される「ミサイル」に反対してほしい。平和のためには軍事力より対話が一番と思うがどうか？

角和町長

国防のため、国の専決事項ではある。防衛相からは上富良野町にしか通知がなく、近隣市町村は新聞報道で知った。軍事基地があれば、そこが狙われる可能性が高く、住民が心配するので、情報はきちんと出してほしいと要望している。

⑨令和 10 年美瑛高校生募集停止の話があるが、道教委からの通知はあったのか。

角和町長

6 月に公立高校配置計画（案）が出た。そこで、令和 10 年度募集停止が盛り込まれた。

それ以前から、町から道に存続について要望してきたが、10 月 2 日に正式に公表された。

問

町がどう頑張ってもこれは覆らないのか。

土井補佐

地元の就学率は低く、へき地にあるわけでもない。入学者が数十倍増えたりしない限りはできない。

問

大企業などのビルごと誘致できないか。企業誘致などの取り組みは。

角和町長

現在も企業誘致は行っているが、立地もないことから、ビルごとというのは難しい。人口も増やしていきたいので、雇用も増える可能性があり、企業誘致はさらに強めていきたい。

問

廃校後の高校について 10 代だけでなく、すずらん大学とかぶるかもしれないが、30 代 40 代の方の勉強する機会を提供できるようにしてはどうか。

角和町長

次の展開として、学びの場として現状どおり、または社会教育的な施設として残したい。現時点では、工場誘致ではなく、学習の場として残したい。

４．質疑応答

問

美瑛神社に階段しかない箇所がある。手すりを設置してもらえないか。できれば神社に要望してほしい。

角和町長

役場から要望することは難しい。機会があればお話しする。